

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	直腸神経内分泌腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術実施後の経過の検討
研究責任者	吉井 元
研究実施体制	聖隷浜松病院のみの研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 から 2023 年 4 月
対象者	2008年10月から2022年11月までの間に聖隷浜松病院消化器内科で直腸神経内分泌腫瘍(NET)に対して内視鏡的切除が実施された患者さん。
研究の意義・目的	直腸神経内分泌腫瘍に対する粘膜下層剥離術(ESD)の病理結果が脈管侵襲陽性であることはしばしば経験されます。その際に追加の外科的切除を行う必要性については現状明らかではありません。当院にて ESD を実施した直腸 NET 患者に対する脈管侵襲とその後の経過の関係等について検討します。
研究の方法	当院で過去に ESD を実施した直腸 NET 患者の脈管侵襲陽性率とその後の経過の関係性について retrospective に検討を行います。評価項目は病変/検体サイズ、切除時間、脈管侵襲の有無、再発率・生命予後等で比較検討を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 消化器内科 (氏名)吉井 元 TEL:053-474-2222(代表) 消化器内科外来 9:00~17:00 平日